

「情報公開文書」

課題名：最先端技術を駆使した本邦心不全患者における Precision Medicine プラットフォーム構築 Epidemiological Multicenter Study for Tailored Treatment in Heart Failure: ELMSTAT-HF 研究

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画参加者のうち、同意取得時において年齢が 20 歳以上の者

2. 研究期間

2020 年 2 月（倫理委員会承認後）～2035 年 3 月

3. 研究目的・方法

【目的】

高齢化社会の進行に伴い、2050 年までに 65 歳以上の高齢者割合は約 4 割、心不全患者は 120 万人を超えるとされ、心不全医療への取り組みは切迫した課題です。このため本研究では、心不全症例における従来の臨床背景やバイオマーカー測定を用いた予後予測モデルに加え、遺伝子およびオミックス解析を行うことにより、至適薬物療法に対する、遺伝子そして代謝レベルにおける不応メカニズムを解明し、精度の高い薬物効果予測モデルを開発します。

この研究を通じて、今後増加を続ける心不全患者の診療の質を向上させることは極めて重要であり、心不全における精密医療の実現につなげていくことができると考えています。

【方法】本研究は以下の 3 段階で進めます。

北海道大学で実施している「最先端技術を駆使した心不全における新規高精度予後予測モデルの開発 - 多施設共同前向き観察研究 -」の心不全あるいは心房細動検体のゲノム、メタボローム解析情報を、東北メディカル・メガバンク機構 (ToMMo) のコホート調査で得られた心不全あるいは心房細動を発症していない参加者の同解析結果と比較することにより、心不全に関連する遺伝・環境要因を解明します。これらの関連解析は ToMMo スーパーコンピュータ内で実施します。

また、北海道大学の試料から遺伝子多型情報を取得する際に、地域住民コホートと三世代コホート調査参加者のゲノム情報をもとに構築された全ゲノムリファレンスパネルの情報を利用します。

4. 研究に用いる試料・情報

情報：東北メディカル・メガバンク計画地域住民コホート参加者の基本情報 [年齢、性別]、健康調査情報 [調査票情報、検体検査情報、生理機能検査情報]、SNP アレイジェノタイプ情報、メタボローム情報)

5. 研究費および利益相反

本研究は、北海道大学の共同研究費により実施されます。研究者は本研究に関する企業等から個人的及び大学組織的な利益を得ておらず、開示すべき利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：清水 厚志

岩手医科大学 医歯薬総合研究所

いわて東北メディカル・メガバンク機構

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目1番1号

TEL：019-651-5111（内線 5472）

E-mail：ashimizu@iwate-med.ac.jp

-----以上